

ボランティア活動心得

1. 自分は、この施設へ何のために来たのかよく考え、目的意識を持って行動する様にしましょう。
2. 活動施設への道順や交通の便などを前もって調べたり、施設訪問や電話連絡等により、施設側と確認や打合せをする様にしましょう。
3. 新型コロナウイルス対策について
活動する施設のルールに従って、健康観察（体温測定や体調チェックなど）やマスク、手洗い、手指消毒などの対策を徹底しましょう。
4. 活動中のマナー（態度）について
 - (1) ボランティア活動をする約束の日や時間を守り無断欠席をしない様にしましょう。
 - (2) 予定を変更する時は、必ず施設へ連絡しましょう。
 - (3) 施設の皆さんに進んで挨拶し、話し掛ける様にしましょう。
 - (4) 施設長や職員の指示に従い、自分勝手な行動や、人に迷惑を掛けない様にしましょう。
 - (5) 高校生らしい服装で、アクセサリー等は身につけない様にしましょう。
 - (6) 清掃作業をする際は、仕事がしやすく汚れても良い服装で活動しましょう。
 - (7) 携帯電話はマナーモードにしておきましょう。活動場所によっては電源を切る必要もありますので、施設の指示に従いましょう。
5. 持ち物
 - (1) 活動が午前と午後に亘る時は、「弁当」を持参しましょう。
 - (2) プール遊びの時は、水着・短パン・Tシャツ・ビーチサンダル・タオル等を持参しましょう。
 - (3) 介助の時は、エプロン・タオル等を持参しましょう。
 - (4) 筆記用具を持参しましょう。（大切な要件や感じたことをメモ）
6. その他
 - (1) 活動中、気分が悪くなったり、ケガをした時は、早く職員の方に申し出て下さい。
 - (2) 熱中症にならない様に、こまめに水分補給をしましょう。
必要であれば水筒等を持参しましょう。